

ちょっとした、得する！耳寄り情報

# てんこもり

発行：丸ス産業株式会社 「てんこもり」編集部  
TEL：0574-72-1318 FAX：0574-72-2739

新年度スタート。暖かな日差しがうれしい  
春爛漫の季節となりました！



## メニュー その1

### 五輪を支える 東濃ひのき

ピョンチャン冬季オリンピック・パラリンピックでの日本人選手の活躍は記憶に新しく、2020東京O・Pでも活躍してくれるかもしれないと期待が膨らみます。

こうした雰囲気の中、東京O・Pに向けた準備が私たちの身近でも進められています。全国に先駆けて、2月20日

に地元白川町で東濃松の伐採式が行われました。東京O・Pの選手村ビレッジプラザ建設には、全国29都道府県の63自治体から木材が無償提供されるそうです。今回の伐採式は、選手村に使用する東濃松を伐りだすための式典でした。



伐採式の出席者は、佐藤広東京O・P組織員会副事務総長、河合孝憲岐阜県副知事、村下貴夫岐阜県議会議長、高井哲郎岐阜県林政部長、横家敏昭白川町長など関係者70名の他、地元蘇原小学校の児童21名でした。開会のあいさつの後、先ず「斧入式」が行われ、木材の伐り出し作業の安全を祈願しました。その後、地元森林組合のみならず、より高さ28mもある東濃松が切り倒され、伐った株に森林の再生を願う「鳥糞立て」(とぶさたて)の儀式が行われました。提供した木材は、

東京O・Pが終了後各自治体に返却され、公共施設等でレガシー(遺産)として活用されるそうです。東京O・Pの選手のみならず、存分に活躍されることをお祈りするとともに、ビレッジプラザ建設を通じて、東濃松の良さが世界に発信されるよう期待しています。 by 安江

## メニュー その2

### 2017年の種

昨年末、17年ぶりに落石対策便覧が改訂されました。便覧改訂までの間、道路構造物維持管理の分野での新たな法令等が制定され、また調査技術や対策技術の面で様々な技術開発が行われてきました。特に高エネルギー吸収対応型の落石対策製品が増え、従来の便覧で説明できない製品が増えてきていると感じていました。記憶に新しいのは、昨年3月の道路土工構造物技術基準・同解説の出版です。これら性能設計の枠組みが明確になり、落石対策便覧改訂はこれらの動きに対応したものになっていきます。

主な改訂点は①性能設計の

枠組み導入、②従来型構造物の慣用設計法の適用範囲明確化、③落石防護施設の性能照査としての実験的検証法の記述、④新しい知見等を踏まえた設計法の導入、⑤維持管理の記述の充実があります。

この改訂によって、高エネルギー吸収タイプの防護工の性能設計がザワつくはず。高エネルギー吸収タイプを開発・販売しているメーカーの対応に注意しましょう。変更内容のうち、私が身近に感じる改訂点をいくつか挙げてみます。資料調査でデジタル地形データを使うと、地表面形状や岩盤斜面が把握できるという記述が加わりました。この記述は、MEの会専門部会で取組んでいる試みそのものです。樹木の根の成長による不安定化や、ゲリラ豪雨による不安定化の記述が加わったのは、近年の落石事故をみますと尤もだと感じます。ワイヤロープ掛工の仮設構造物扱いの件が削除されていますね。本設で使うのがあたりまえの工法だから当然です。落石予防工に「ロープ伏工(通称ロープネット工)」が追加されています。ロープ伏工は、平成20年度に

報告書が纏められた、岐阜県の「落石対策検討委員会」がとりあげた工種です。P式落石防護網が「従来型」、「高エネ吸収型」、「その他」の3つに分類されました。その他、覆式網のロープ張力計算方法が変わったこと、P式落石防護網の荷重作用位置や余裕高が明記されたこと、ストインガードの余裕高の記述が細かくなったこと・・・まだまだ実務に影響する内容が沢山あります。なお、詳しいことは税別6000円の便覧を入手して確認してください。表紙の色が「どす黒い赤」から、「きれいな赤」に変わっています。私的には新しい便覧の表紙が好みな。 by FAT かつう



「表紙の色の移り変わり」左が改訂版

ユ3  
メその  
**ゴールデンウィークの  
岐阜県内イベント情報**

家族で楽しめるGWイベントを紹介します。

【このぼり祭り】2018年5月3日(木・祝)〜5月5日(土・祝)「瑞浪市明世町戸狩」市民公園地内公園内に市民から寄せられた鯉のぼりを上げます。わくわく縁日広場などがあり、家族連れが1日楽しめる催しです。



【第42回土岐美濃焼まつり】2018年5月3日(木・祝)〜5月5日(土・祝)「織部ヒルズ(土岐美濃焼卸商業団地)」毎年、県内外から数十万人の人出で賑わうこの地方最大の陶器市で、日本三大陶器まつりのひとつです。織部ヒルズ各店はもち



ろん、地元陶磁器卸商社や窯元が100張以上の TENT を並べ、破格値で販売します。

【木曾三川公園 春の花物語】

2018年4月21日(土)〜5月27日(日)「国営木曾三川公園・木曾三川公園センター」春の花で作ったハンギングバスケットをメインに、ピンクやブルーのかわいらしい春の花が園内を彩ります。期間中は、親子で一緒に作るクラフト教室なども行われます。小学校高学年向き的大型遊具「木曾三川たんけんランド」は人気があります。期間中の土日は、色々なイベントが企画されていますので、木曾三川公園のホームページで確認してください。



<http://kisosansenken.jp/>

【清流白川クオーレの里】『クオーレの里 25周年記念フェスタ』2018年5月5日(土・祝)午前10時スタート(ステージイベント午後1

時)「クオーレの里 笹平高原 野外音楽堂(プレリユー ド)」クオーレの里は開設25周年目を迎えました。今年、山ツツジまつりは25周年記念フェスタと題して、紅白出場歌手の山内恵介さんを迎えるそうです。入場無料のラジオ公開生放送もあるそうです。お気軽に訪ねてください。おいしいものがいっぱい、のびのびコーナーも多数開設されます。☆岐阜ラジオ公開生放送ゲスト 山内恵介さん・野村美菜さん・津吹みゆさん ☆ゴールデンウィーク中は毎日特別価格でマス釣りが楽しめます。魚焼きスペースもあり、釣上げた魚はその場で塩焼きにして味わうことができます。



時間..午前9時〜午後5時(受付は午後4時迄)参加費1名1,000円(10匹まで)詳しくは清流白川クオーレの里ホームページをご覧ください。 by 島崎

◆◆次は新コーナー◆◆

ユ4  
メその  
**ぶらり道の駅を訪ねて**

記念すべき第一回は、道の駅「美濃白川ピアチェレ」をご紹介します。加茂郡白川町のピアチェレは国道41号沿いにあります。この道の駅は「ゆつくり楽しめる」がコンセプトで、弱アルカリ性の美肌の湯が自慢の日帰り温泉や、特産品の白川ハムが食べられるレストラン、白川茶など白川町の特産品が並ぶお土産



コーナーがあります。施設全体で白川町が楽しめる道の駅です。この道の駅のおすすめは、白川ハムとお茶です。道の駅にハムの製造工場を併設しており、良質な県内産豚肉を使用した加工食品を製造しています。塩分が少なく素材の味が楽しめるお勧めの逸品です。また特産の白川茶は、みなさんも御承知だと思えます。大変評判がよく、近年は海外に出荷されるようになりました。新茶の時期を迎え、毎年恒例の「新茶祭り」が5月に予定されています。6月は「ほう薬寿司フェア」など季節の行事が盛りだくさんです。お近くにお出かけの際は、ぜひお立ち寄りください。☆営業時間 午前9時〜午後6時(温泉 午前10時〜午後9時) ☆定休日 水曜日(季節により定休日なし)・年末年始 ☆住所 岐阜県加茂郡白川町河東3500-1 TEL0574(75) 2146 by 佐藤

